

仏像修復事例の報告

—立正大学仏教文化財修復研究・実習室—

立正大学仏教文化財修復研究・実習室では、現在、英国日蓮宗仏教会がお祀りする日蓮聖人坐像の修復を進めています。本像は、全体的に通形（一般的な形）の日蓮聖人像の要素を備えていますが、左右の袖先を畳座の側面に垂下させているのが特徴的です。今回の修復前の時点では、像全体が後補（かつての修理）による厚塗りの彩色に覆われていました。そのような状況からも、本像の本来有する彫刻造形がかなり精巧なものであることが予想されましたが、「後補彩色」によって像の印象が大きく変えられていたのです。

そこで所有者側と何度となく協議を重ねた末、皆さんの理解に基づいて「後補彩色の除去」（新たな彩色を行わない）を決定しました。この措置によって、像容としては下地の錆色を顕す状態になりましたが、本像本来の精巧かつ力強い造形性ととも、きわめて凛々しい印象を取り戻しました。

“修復”とは、修復する側が対象となる尊像の文化価値について掘り起こした上で、検討材料を提供し、それを護っていく人々の理解と合意を得るための協議を行いながら進めることによって、尊像の存在価値が多くの人々の中で再認識されていく機会となるのです。



修復前の尊像



修復後の尊像

特色ある教育トピックス

立正大学仏教学部で学びませんか？ —今後の日程—

- ◎科目等履修生制度 —募集要項配布中— 僧階講座などを受講する制度で、単位を取得できます
 受講説明会：大崎キャンパス：〔予定〕平成25年3月23日（土）午後2時より 9B21教室（9号館B 2階）
 受講申込受付期間：〔予定〕平成25年3月25日～平成25年3月29日 10：00～19：00
 窓口：大崎学事課（1号館B 1階）
- ◎社会人オープン講座 —募集要項配布中— 単位認定はありませんが、学部より修了証が交付されます
 出願期間：4月3日（水）まで〔土・日・祝日を除く〕
 ※科目によっては、4月以降受け付ける場合もありますので、お問合せください。
 提出書類：a. 社会人オープン講座受講志願票・誓約書（本学部所定のもの） b. 写真（4×3cm 上半身）1枚
 申込場所：立正大学仏教学部事務室 社会人オープン講座係
 面接選考：平成25年4月5日（金）午後6時より 9B14教室（9号館地下1階）
- ◆平成25年度開設科目：インド仏教史、中国仏教史、日本仏教史、法華経概論、天台学概論、日蓮聖人伝研究、立正安国論講義、開目抄講義、観心本尊抄講義、宗学概論、宗史概論、宗学史概論、サンスクリット語Ⅰ、宗教と医療（第1期）、仏教デス・エデュケーション（第2期）、芸術実習ⅠB（仏像の鑑賞と実践）、インド哲学仏教学特講Ⅱ、総合科目（美術）〈教養的科目〉、仏教学〈教養的科目〉
- ◆特別開設科目：「海外仏教文化研修（一）」…本年度は、ボロブドゥール（インドネシア）、アンコール遺跡群（カンボジア）などを見学予定
 「国内仏教文化研修（一）」…本年度は、白杵石仏群（大分県）などを見学予定
 ※国内外の仏教遺跡・史跡を巡ります。申込多数の場合は抽選となります。
- ◎春のオープンキャンパス 受験生のための学内見学会
 大崎キャンパス（全学部）：3月24日（日）10：00～16：00
 ※学部ごとに展示ブースを設けています。奮ってご参加下さい。

入学・受講最新情報